

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	学務課学務担当	池田 徹
教育-25 学校保険事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	学務課
	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針
			安全・安心で開かれた学校づくり

1 事業の目的

対象	市立小・中学校の児童生徒等
意図	学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。
効果	災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

学校管理下に置ける児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等の支出を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	11,501人		11,526人		11,451人			
事業費等	11,875		11,841		12,081			
運営資源状況	決算値(千円)				当初予算(千円)			
	国県支出金				国県支出金			
	地方債				地方債			
	その他				その他			
事業運営	一般財源	11,875	11,841	一般財源	12,081			
	人員配置数	0.4	0.2	人員配置数	0.2			
	人件費(千円)	2,993	1,550	人件費(千円)	1,560			
	総事業費(千円)	14,868	13,391	総事業費(千円)	13,641			
市民1人当りの経費(円)	84	76	市民1人当りの経費(円)	77				
	対象者1人当りの経費(円)	1,293	1,162	対象者1人当りの経費(円)	1,191			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	安心して学校生活が送れるよう、学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備えるとともに、事故が起こった際には迅速な給付が行えるよう、学校への周知や、事務の効率化を図る。
	<input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	保険事業は、学校生活における児童生徒の災害に関する必要な給付を行うものであり、事業の方向性としては現状維持となるが、予算の規模については、対象となる児童生徒数の増減により拡大、縮小となる。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、安心して学校生活が送れるよう、保険への加入を行うとともに、学校へ補償内容や請求方法等について周知を図る。
-------------------	--

平成27年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、安心して学校生活を送れるよう、保険への加入を行うとともに、学校へ補償内容や請求方法について周知を図る必要がある。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	保険更新時、各学校に対して契約先から補償内容や請求方法についての周知を図った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	引き続き、学校へ補償内容や請求方法について周知を図っていく必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---